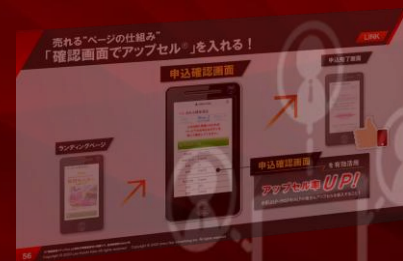
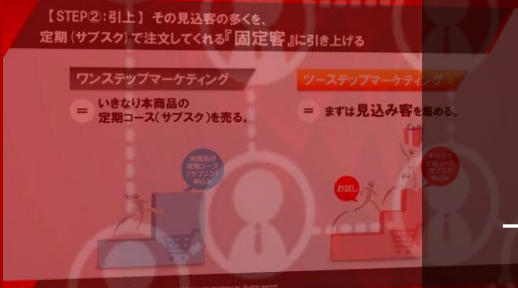


売れる
ネット
広告社
GROUP

売れるネット広告社グループ(9235)
【売上14.63億円】【黒字】
モバイルシステム・モバイル通信会社
「パロットビーク株式会社」株式取得による
“完全子会社化”に関する基本合意締結！

売れるネット広告社グループ株式会社
代表取締役社長CEO 植木原宗平



<https://youtu.be/r6r4aLhWYX0>
説明動画はこちら

本M&Aの概要

売れる
ネット
広告社
GROUP



Parrot beak

**売れるネット広告社グループ(9235)、
【売上14.63億円】【黒字】モバイルシステム・モバイル通信会社
「パロットビーク株式会社」株式取得による
“完全子会社化”に関するお知らせ**

～「eSIM×インバウンド」急成長市場への本格参入による、劇的な収益基盤拡大と企業価値向上～

今回のM&Aの位置づけ

自治体向けモバイルシステムとモバイル通信を手がける
パロットピーク株式会社との基本合意。

明確なシナジーを前提とした、**戦略的かつ補完型のM&A。**

①

安定性の取り込み

自治体向けモバイルシステム事業は、十年規模で継続する長期契約が多く、景気変動の影響を受けにくいストック型収益を有する。

本件基本合意により、当社グループは安定性の高い収益基盤を取り込み、連結収益の下支えを図る。

②

成長性の取り込み

モバイル通信、SIM/eSIM、インバウンド向け通信は、市場拡大が見込まれる成長分野。

安定事業に加え成長エンジンを取り込むことで、当社グループは収益構造の高度化を目指す。

③

JCNTとのシナジー

パロットピーク社のSIM/eSIM運用ノウハウを活用し、JCNTで行ってきた通信サービス領域を強化。端末・回線・運用を一体化した通信インフラソリューションにより、提案力と競争力向上を目指す。

パロットビーク社の事業概要



自治体向け モバイルシステム事業

自治体や関連事業者向けに、公共インフラの点検・保守管理を支えるモバイルシステムを提供。
位置情報や設備情報を可視化・一元管理することで、業務効率化と品質向上に貢献。
長期契約を前提とした運用が多く、安定性の高いストック型収益を特徴。



モバイル通信事業

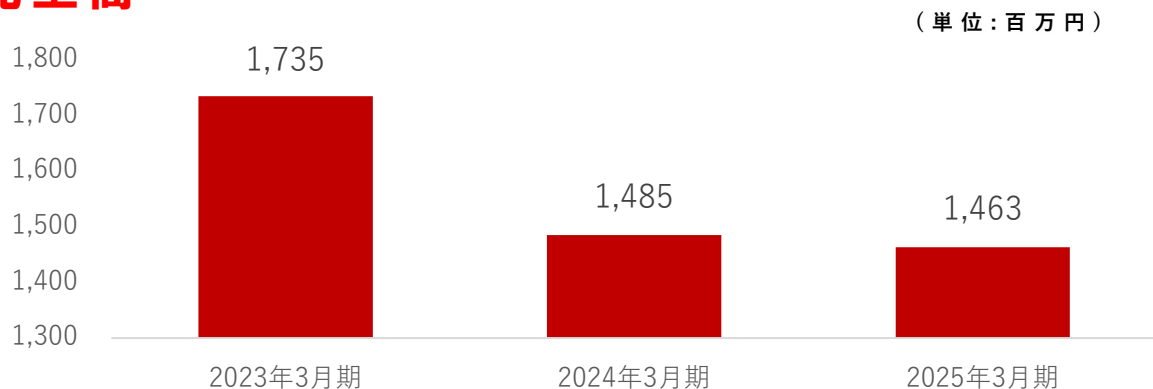
法人・IoT・インバウンド向けに、SIM/eSIMを中心としたモバイル通信サービスを提供。
通信ニーズに応じた柔軟なサービス設計により、幅広い利用シーンに対応。
市場拡大が見込まれる通信分野において、成長性の高い事業を展開。

「派手ではないが、極めて堅い」

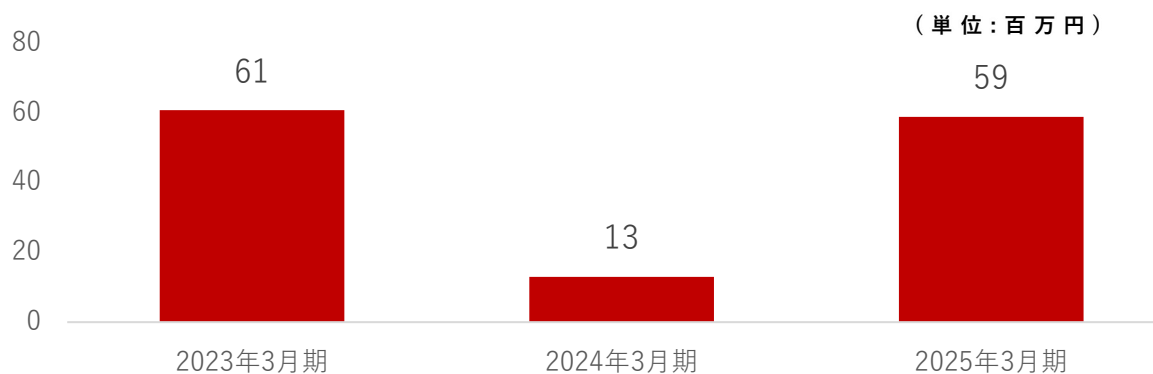
— 公共インフラを基盤とした高い収益安定性が特徴 —

数字で見るパロットビーク社

売上高



修正後営業損益



財務上のポイント

- ①売上高は14億円～17億円！
- ②修正後営業損益は黒字推移しており、キャッシュ創出力を裏付け
- ③総資産・純資産ともに増加傾向にあり、財務体質は健全
- ④黒字基調を継続
ーグループ収益の下支えとして十分な実力

※当社および第三者機関による財務調査を基に作成しております。販売管理費のうち、外注費、旅費交通費、保険料等の、当社グループの既存事業のリソース活用による内製化や統合による固定費削減、管理体制の効率化等により削減または解消が可能と見込んでいるものを除外した、譲受後の収益

自治体向けモバイルシステム事業の強み

屋内灯・街路灯をはじめとする公共インフラの点検・保守管理を支えるシステムとして、自治体の安定運営に深く根ざした事業です。景気変動に左右されにくい構造と、長期継続案件による安定収益が、グループ全体の収益基盤を力強く下支えする。

公共インフラの一元管理

屋内灯・街路灯などの位置情報と修繕履歴をシステム上で可視化・一元管理。
点検業務の効率化と維持管理コストの削減を同時に実現。

三者連携による強固な構造

自治体・リース会社・建設会社が連携する独自のエコシステムを形成。複数の利害関係者が一体となって運営するため、解約リスクが極めて低い安定したビジネス構造。

十年規模の長期継続案件

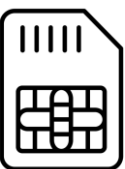
多くの案件が10年単位で継続するため、安定した受注残と予見可能なキャッシュフローを確保。中長期的な事業計画の策定においても高い信頼性を提供。
公共インフラの維持管理は景気サイクルに依存しない必需業務。
自治体予算に組み込まれた長期契約により、経済情勢が悪化した局面でも安定した売上を維持。グループ全体の業績安定化に不可欠な収益の柱として機能している。

モバイル通信事業の内容と市場性



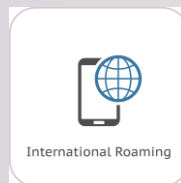
法人・IoT通信

企業向け・IoTデバイス向けの通信サービスを提供。安定したMVNO基盤を活用



SIM/eSIM販売・卸

企業向け・IoTデバイス向けの通信サービスを提供。安定したMVNO基盤を活用



インバウンド通信

訪日外国人向け通信サービス。
インバウンド回復の追い風を直接取り込む



市場の追い風

eSIM世界市場は急拡大中。
国内インバウンド需要も過去最高水準を更新



事業譲り受けの理由



理由①：自治体向けストック事業による収益安定化

景気変動に強い市場

自治体・公共分野は民間景気の波に左右されにくく、安定した需要が見込める。

長期継続案件が中心

10年規模で継続するプロジェクトが多く、一度受注すれば安定した収益基盤となる。

グループ全体の安定化

ストック型収益の積み上げにより、グループ全体の収益ポートフォリオが強化される。

事業譲り受けの理由

理由②：通信インフラ領域のさらなる強化

成長市場へのサービス強化

通信・SIM・eSIM・IoT分野は今後も拡大が続く成長市場です。
単体製品の販売にとどまらず、「**端末 × 通信 × システム**」を一体で提供できる体制を構築。



端末

ハードウェアの調達・供給



通信

SIM/eSIM回線の運用管理



システム

IoT・クラウド統合ソリューション

事業譲り受けの理由

理由③：JCNTとパロットビークの完璧な補完関係

本M&Aは重複ではなく、互いを補い合う「補完型M&A」

JCNTの強み

- 端末・デバイスの調達・供給
- 法人向け通信サービスの営業基盤



パロットビークの強み

- SIM/eSIMの設計・運用ノウハウ
- toC向け・インバウンド向けサービス提供基盤



今後の成長ロードマップ

売れるネット広告社グループとパロットビーク社が連携し、
通信・端末・システムを一体化した持続的な事業基盤を段階的に構築。

1 基盤統合・足場固め(短期)

両社の事業理解と役割分担を明確化。売れるネット広告社グループが保有するネット広告、SNSマーケティング、SEOおよびAEO、EC展開に関するノウハウを活用し業績拡大。
SIM/eSIM・端末・通信回線・自治体向けシステムを組み合わせた提供体制を整備し、グループ内連携の基盤を構築。

2 シナジー創出・提案力強化(中期)

自治体向けに通信・端末・システムを一体化した提案を展開。
法人・IoT分野での共同提案を通じ、案件規模の拡大と競争力向上を図る。

3 事業領域拡張・収益成長(中長期)

インバウンド通信・SIM/eSIM・IoT分野へ展開を加速。
自治体からの安定収益と成長分野の収益を両立し、グループ全体の収益構造を高度化。

4 通信インフラソリューションの確立(将来像)

端末・通信・システムを完全一体化した通信インフラソリューションを確立。
自治体・法人・IoT・インバウンドの幅広い分野で展開し、中長期的な企業価値向上を実現。

売上高100億円・時価総額250億円に向けて

今後も「新会社設立」や「前年の売れるネット広告社グループ売上高」と同規模程度の売上高のM&Aを実行していく計画！

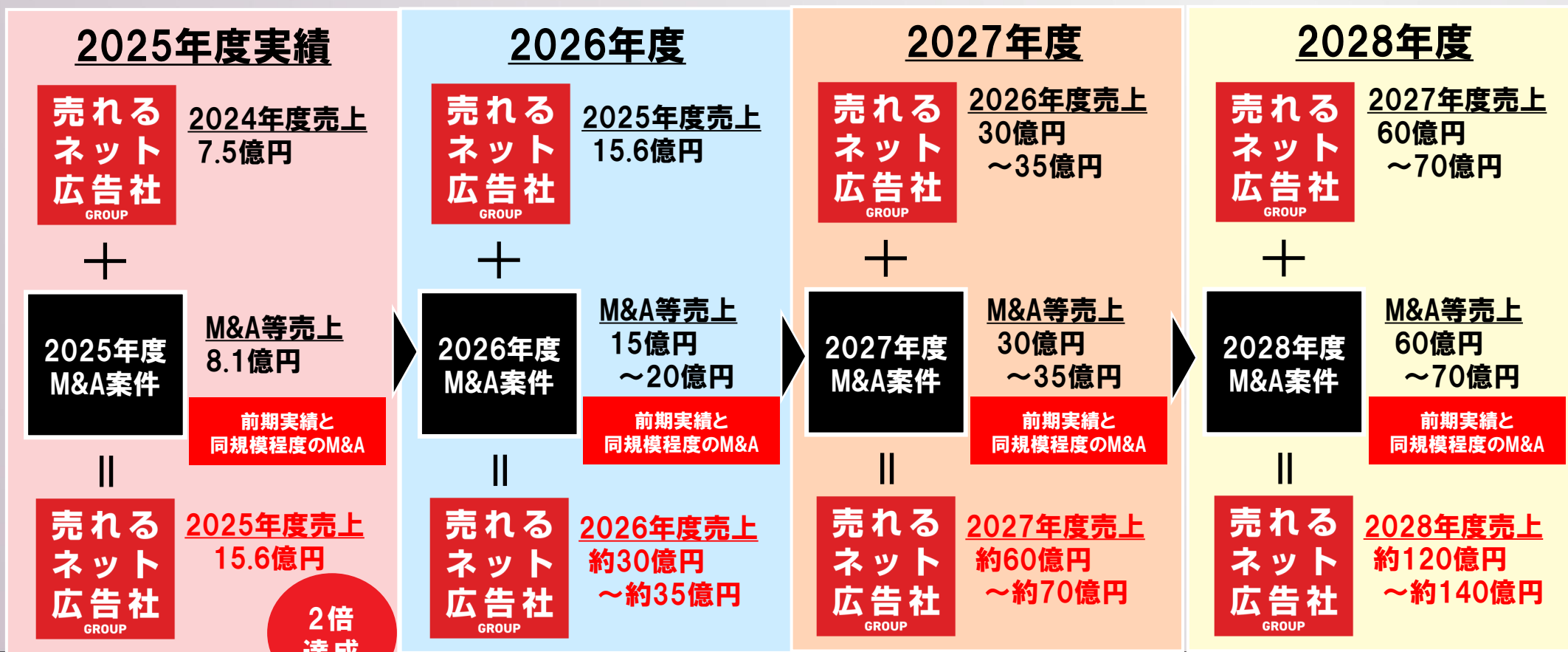
「**戦略的同規模M&A**」を実行し、グループ(連結)経営で**売上・利益の拡大を目指す！！！！**

【戦略的同規模M&Aイメージ図】※イメージ図であり確定情報ではございません。

2024年度実績

**売れる
ネット
広告社
GROUP**

売上:7.5億円



2倍
達成

※2026年度中に追加のM&Aを実施予定であり
既存事業と新規M&Aの合算数字を記載

売上高100億円・時価総額250億円に向けて

戦略的同規模M&Aモデル【今期第4号案件】

本件は戦略的同規模M&Aモデルの一環として
厳格な選定基準に基づき実行される、今期第4号案件。

1

第1号 SOBAプロジェクト (売上約1.5億円)

2

第2号 ADWAYS CHINA/ASIA (売上約5億円)

3

第3号 Step y's (売上約3億円)

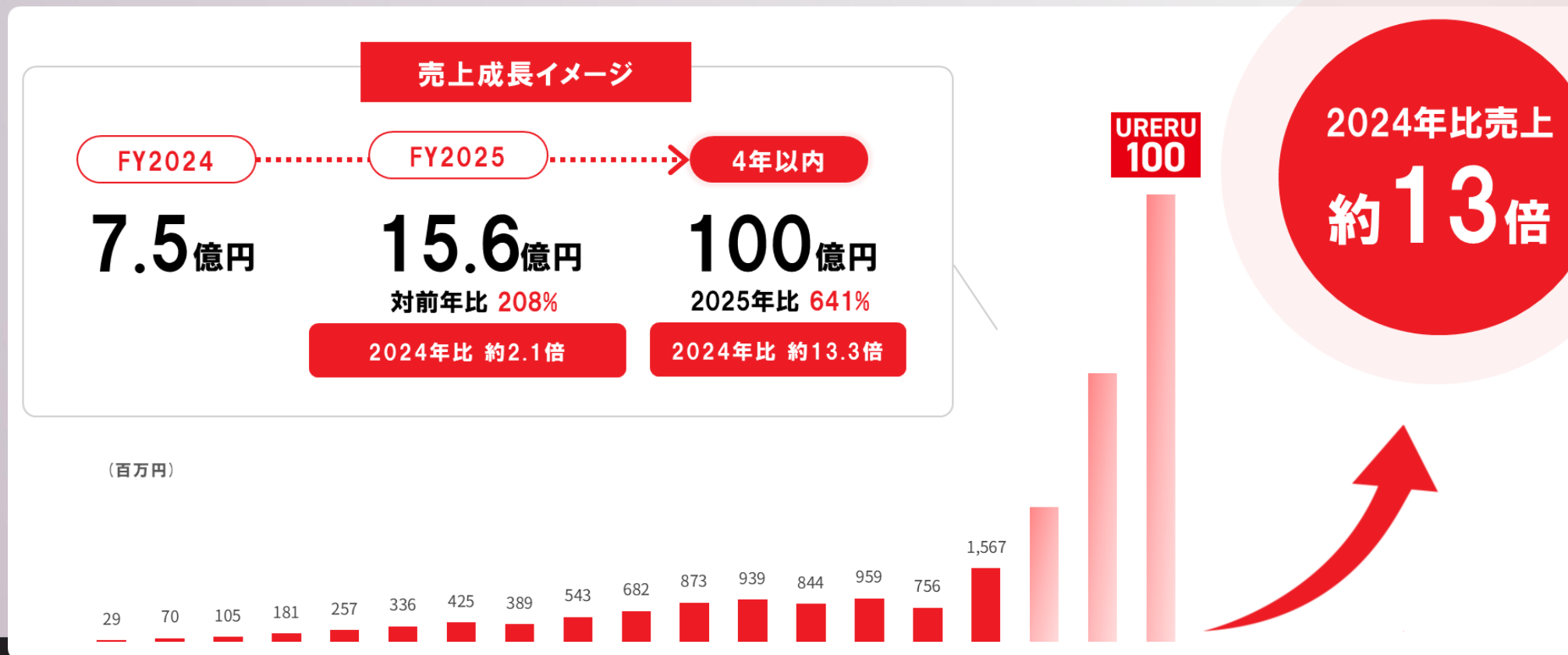
4

第4号 **パロットビーク** (売上約14億円)

現時点で**売上約23.5億円/年**を取込み予定。
今期中にさらなる追加M&A実現に向け案件ソーシング中。

売上高100億円・時価総額250億円に向けて

今後は「既存事業の成長」・「M&A事業による成長」・「新規事業による成長」を融合して、
売れるネット広告社グループとして、「2028年を目途に売上高100億円=【Ureru100】」
および今後のプライム上場も見据え、時価総額250億円以上の実現を本気で目指す！！



投資家の皆様には、
ぜひ当社の経営方針と基本戦略をご理解いただき、
グループ(連結)経営で
大成長し続ける当社を見守っていただければと存じます。

今後も世界中にたくさんのドラマを創ります！

売れる
ネット
広告社
GROUP

売れる
ネット
広告社
GROUP

売れるネット広告社グループ株式会社

東証グロース市場(証券コード:9235)